

直轄砂防事業で整備した砂防堰堤により土砂災害を防止(国土交通省)

- 令和3年8月の大雨により、静岡県富士宮市山宮では、^{ふじのみやし やまみや}累加雨量715mm、時間最大雨量84mmを観測。
- 8月12日から大雨により18日に土石流が発生したが、^{かざまつり}風祭第1砂防堰堤及び^{かざまつりちんさちこう}風祭沈砂地工が整備されており、土砂及び流木を捕捉。下流地区への被害を未然に防止。



主な事業	対策内容	事業費	対策期間
直轄砂防事業	砂防堰堤、沈砂地工	約17億円	H26～H27、H2～H6

対策による効果

	被害想定人家
対策前	344戸※1
8月18日	被害なし

※1：当該溪流の土砂災害警戒区域内の家屋が被災した場合の想定被害

風祭第1砂防堰堤



風祭沈砂地工

